

平成29年度(第30期)北里大学学術奨励研究資金助成

○助成対象研究：31件

〔萌芽的研究〕 1件

	学部	職位	氏名	研究課題名
1	薬学部	助教	伊藤 雅洋	腫上皮細胞3次元培養モデルを用いた腫内乳酸桿菌による感染防御機構の解明

〔一般研究〕 30件

	学部	職位	氏名	研究課題名
1	薬学部	助教	西山 啓太	マイクロビオータによるビフィズス菌のFim線毛の発現誘導機構の解明
2	薬学部	助教	森 麻美	先駆的な緑内障治療薬の開発を目指した網膜における神経-グリア-血管連関の分子基盤解明
3	薬学部	助教	田中 庸一	L-アスパラギナーゼ投与に伴う有害事象発現に関連する遺伝要因の探索
4	薬学部	講座研究員	小林 啓介	真菌由来化合物ダイナピノンAが示す生物活性の作用機序に関する研究
5	薬学部	助教	中村 亮介	オレアノール酸サポニン誘導体を用いた新規抗メチル水銀薬の開発
6	薬学部	助教	宮本 哲也	哺乳類精巣におけるD-アスパラギン酸の標的分子の解明
7	獣医学部	助教	小宮 佑介	エイコサペンタエン酸による骨格筋産生因子を介した脂肪細胞の褐色化経路の解明
8	獣医学部	助教	近澤 征史朗	網内系肉腫細胞株を同種移植したマウスに発生する肺傷害に関する研究
9	獣医学部	准教授	岡田 宗善	各種心疾患モデルにおけるカンスタチン発現制御の影響
10	医学部	助教	齋藤 亘	コラーゲン結合型成長因子と人工コラーゲンを駆使した経皮的脊椎圧迫骨折治癒促進法の開発
11	医学部	講師	宮城 正行	カルシトニン遺伝子関連ペプチドシグナルを介した慢性椎間板性腰痛メカニズムの解明
12	医学部	助教	佐藤 雅	脂肪細胞によるNKT細胞の活性化機構の解明
13	医学部	助教	早田 格	3次元スキャナーを使用した放射線治療時の被曝をしない位置補正法の開発
14	理学部	講師	吉田 純	キラル光学特性の獲得を目指した金属錯体型液晶の開発
15	理学部	助教	神谷 昌宏	鉄錯体触媒によるアルコールからの水素発生型酸化反応におけるnon-innocent配位子の動的挙動の解明
16	理学部	助手	石原 沙耶花	Rap1欠損による大腸炎発症機構の解明

17	理学部	助教	佐々木 伸	重力の量子力学的効果に基づくブラックホール深淵部の解析
18	理学部	助教	渡辺 豪	キラルソフトマテリアルの物性を予測する理論的手法の創製
19	理学部	講師	田村 啓	両生類の変態過程における筋分化制御機構の解明
20	理学部	助教	堤 弘次	上皮集団遊走において細胞極性を規定する分子機構の解析
21	医療衛生学部	准教授	川守田 拓志	補償光学式眼底装置を用いた周辺網膜像の可視化
22	医療衛生学部	講師	太田 悦朗	iPS細胞由来神経幹細胞移植マウスを用いた遺伝性パーキンソン病の病態解析
23	医療衛生学部	講師	川上 文貴	IBD疾患感受性遺伝子LRRK2の機能亢進と高脂肪食摂取の相互作用による腸管粘膜バリア機能の破綻メカニズムの解析
24	一般教育部	講師	永見 智行	正確なボールコントロールを実現する投球時の手指動作と筋活動～投球イップス改善に向けて～
25	一般教育部	講師	山北 満哉	子どもの座位行動と骨量の関連
26	一般教育部	助教	中森 智啓	幼少期学習行動の臨界期制御における終脳に発現するペプチドの役割
27	北里生命科学研究所	上級研究員	松井 秀仁	バクテリオファージ由来尾部吸着タンパクを用いたMRSA迅速診断方法の確立
28	北里生命科学研究所	助教	稲橋 佑起	植物由来希少放線菌ゲノムからの新規生物活性物質探索
29	北里生命科学研究所	特任助教	松尾 洋孝	深海・地殻由来希少糸状菌を探索源としたphysicochemical screeningによる新規化合物の探索
30	健康管理センター	講師	大町 知久	非主体的来談学生という学生相談における困難事例の理解と対応に関する調査検討

※番号は順位を示すものではありません。
注) 職位は申請時のものです。